

次号予告

2017年4月号

特集

「保健室」から見える地域のニーズ

地域住民がちょっとした相談事や悩みを気軽に打ち明けることができる「暮らしの保健室」。この施設の認知度は高まり、今、暮らしの保健室のような場をつくらうという動きは各地で始まっています。そこで、本特集ではあらためて「保健室」に注目し、ハード面・ソフト面から保健室を開設・運営するためのポイントを共有。さらに、実際に保健室に携わっている皆さんから、保健室の意義や手応えを伺い、「訪問看護／病院看護をやっているだけ」では見えなかった地域のニーズを探ります。

「保健室」の勘所●秋山正子

在宅を知る看護師による「保健室」運営

●内山絵里／杉本みぎわ／中村悦子／丸田恵子／三輪恭子

【特別記事】

「保健室」での学びが次世代の医療者をつくる

●北村眞弓

地域と行政の“のりしろ”を果たす「保健室」

●田中明子

中山間地域必見！「看護の宅配便」という解法

●小村裕美子

INTERVIEW ケアのヒュッテ

田中靖代さん(ナースিংホーム気の里)

聞き手／佐藤直子さん

編集後記

マインドフルネスの定義やワークを見る限り、日常生活のさまざまな場面に取り組みそうです。ただ、伊藤絵美さんも『「根づいたな」と実感できるまでに2年かかりました』と話されていたように、一番肝腎なのは継続し、その「構え」を会得すること。この考えや感覚は、武道やスポーツ、芸術などに通じるものだと思います。例えば空手では、基本や「型」の練習を何百回・何千回とくり返し、その動きを身体に覚えこませ、意識せずともとっさに反応できるように鍛錬します。それができてはじめて隙のない「構え」を会得できます。マインドフルネスの「構え」の会得も同様の過程なのだと思います。…小林

「マインドフルネスな態度が身につく、マインドフルな『構え』ができると、ストレスがきたときもすぐにそれに対してマインドフルに受け止めることができる」(伊藤絵美さん)、「葛藤も、動揺も意識が過去や未来にとらわれていて、今ここにないというときに起こることが多いようです」(栗原幸江さん)。これらの指摘は、米国スピリチュアル・カウンセラー岡田圭さんの講義(前号掲載!)を思い出させます。自分で自分を理解し、受容することで、揺らがずに人と接することができると述べた岡田さん。「マインドフルネス」という言葉こそ使わなかったものの、マインドフルな構えが土台としてあったのだと感ずるので。そんなわけで、バックナンバーもぜひぜひお手にとってご覧ください。…小池

※一部変更となることがあります。

訪問看護と介護 第22巻 第3号(通巻249号) 2017年3月15日発行(毎月1回15日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2017, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税 年間購読料(税抜、送料弊社負担、年間12冊)：12,600円(冊子版)／

15,600円(冊子＋電子版/個人)／12,600円(電子版/個人)

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・小林・早田

✉ houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉ info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は、株式会社医学書院の登録商標です。